はちまんたい議会だより

ギカイのひろば

No.40
2015年（平成27年）
8月6日

CONTENTS

■６月定例会……Ｐ２
■一般質問（６人）……Ｐ４
■政務活動費収支報告……Ｐ８

全国の舞台 出場目指す

― 髙橋優実（松尾中学校２年）―

6月定例会

●会期　6月12日～6月24日（13日間）

松尾・安代保健センター廃止する条例を原案可決

今回は
報告　4件
市長提出議案　16件

6月定例会最終日（6月24日）

【報告第1号】八幡平市産業振興株式会社の経営状況報告について

産業振興㈱の経営 2年連続の純損失

市の第三セクター・八幡平市産業振興㈱の26年度経営状況が報告されました。

26年度は、ガソリン価格の高騰や消費税率の引き上げもあり、入浴・観光・宿泊客が大きく減少したほか、あずみの湯の改修工事や森乃湯の修繕のため、施設が長期休業となったことから、全体では、売り上げが6億4820万7千円（前年度比2513万5千円減）、収支は1230万2千円の純損失（＝赤字）となりました。

Q 経営状況報告書の事業の概要で前年と同じような文言が見受けられる。根本的な見直しをしないと経営は改善しないのではないか。

A 前年の実績と比較できるようなものや、もっと踏み込んだ分析資料が必要であり、来期は経営状況報告書を見直しして提出する。

【報告第2号】平成26年度八幡平市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

市道整備事業など 27年度に繰り越し

市道等整備事業など17事業・10億2192万5千円を27年度に繰り越しました。

【議案第8号】財産の取得に関し議決を求めることについて

消防団第15分団の ポンプ自動車更新

市消防団第15分団に整備する消防ポンプ自動車1台（2025万円）を取得しようとするものです。

ポンプ自動車は昨年25分団に整備したものと同じ型式

【議案第9号】財産の取得に関し議決を求めることについて

冬季国体に向けて 圧雪車を2台更新

田山グラウンドと田山スキー場にそれぞれ1台ずつ整備する圧雪車2台（7430万4千円）を取得しようとするものです。

クロスカントリー競技用に田山グラウンドの圧雪車を更新

【議案第10号】八幡平市議会の議決に付すべき事件を定める条例

総合計画基本構想 議決すべき事項に

基本構想の決定や変更を議決事件として定めようとするものです。

【議案第11号】八幡平市保健センター条例を廃止する条例

施設老朽化に伴い 保健センター廃止

松尾保健センターと安代保健センターを廃止することに伴い、八幡平市保健センター条例を廃止しようとするものです。

【反対討論】山本榮議員

安代地区は高齢者が増え、本庁舎から離れている。保健指導などをする拠点として安代総合支所には保健師を常駐で配置すべきである。施設は廃止しても総合的な保健活動の拠点としての安代保健センターは必要であることから反対する。

施設の所期の目的を達成したとともに、老朽化で廃止となる松尾保健センター

【議案第13号】平成27年度八幡平市一般会計補正予算（第1号）

5億4308万円 増額した補正予算

歳入、歳出それぞれ5億4308万2千万円を増額し、累計198億2308万2千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。

▼公共施設整備基金積立金　3億円
▼いわて地域農業マスタープラン実践支援事業費補助金　2550万円
▼畜産競争力強化対策緊急整備事業費補助金　1億3170万6千円

Q 旧田山中学校体育館はいつ解体工事をする予定か。

A 校庭が国体のライフル射撃競技の会場であり、整備に合わせて行いたい。

Q 安代地区の敬老会もホテルで開催できないか。

A 本年度の開催後の反省会を踏まえてから、次年度に向けた計画を立てる中で検討していきたい。

平成27年第2回定例会　賛否の分かれた議案の採決結果

議案名 ＼ 議員名		1 工藤 隆一	2 田村 善男	3 畠山 康	4 井上 辰男	5 立花 安文	6 大森 力男	7 渡辺 義光	8 工藤 剛	9 遠藤 公雄	10 古川 津好	11 小野寺昭一	12 田村 孝	13 山本 榮	14 髙橋 守	15 髙橋 悦郎	16 関 善次郎	17 大和田順一	18 髙橋 光幸	19 米田 定男	20 北口 和男	21 伊藤 一彦	議決結果
議案第11号	八幡平市保健センター条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	●	○	○	原案可決

※賛成＝○、反対＝●　工藤直道議長は採決に加わりません

渡辺義光（わたなべよしみつ）議員
（新政クラブ）

東大更駅周辺の整備計画
地域や関係者の意見聴収

渡辺議員　東大更駅利用者や地域住民から駅に公衆トイレを設置してほしいという要望にどう応えるか。

市長　地域や関係者との懇談の場でさらに内容を聞きたい。無人駅であることから、維持管理方法についても検討する必要がある。

渡辺議員　市都市計画マスタープランに掲げる東大更駅周辺部の「快適な待ち合わせ広場の確保」「車窓からの風景、鉄道沿線の景観形成」の具体案の検討は。

市長　今後、地域課題や事業の優先度、関連事業との連携や相乗効果、経済情勢の変化などを見据えながら検討するとともに、東大更駅周辺からの岩手山の眺望や水田風景など景観の保全に努めたい。

元気なまちの戦略

渡辺議員　地域はコミュニティーが崩れ、地域の再生が急務である。地元の祭りなど文化資源を活用し地域を元気で明るくする施策と戦略が必要ではないか。

市長　国の総合戦略では、地域の文化資源を生かした取り組みや、魅力の国内外への積極的な発信などに必要な取り組みの実施が計画されている。第2次市総合計画では文化施策を定めて取り組んでいきたい。

渡辺議員　木村泰賢（きむらたいけん）など郷土の偉人や先人を教材にした学習を進めては。

教育長　学校の教育活動で、教職員や児童生徒が触れる機会を捉えていきたい。

東大更駅から望む岩手山

工藤隆一（くどうりゅういち）議員
（八起会）

消防団員の防火衣更新
今後計画的に整備する

工藤議員　各分団に配備している防火衣の更新が必要ではないか。

市長　単年度で布製の防火衣に一斉更新は難しいので、計画的に更新を行いたい。

工藤議員　婦人消防協力隊の防災活動従事中の傷害補償があるべきではないか。

市長　日帰り入院も補償を受けられるよう、日本消防協会に補償内容の見直しを要望したい。

希望郷いわて国体

工藤議員　宿泊や弁当の料理メニューは、八幡平市を全国にアピールする好機と期待しているがどのように考えているか。

市長　地元食材を使用した食事や弁当を提供することで、農産物や特産品のPRに努めていきたい。

工藤議員　行政や観光協会、商工会が中心となり、夜の飲食店のガイドマップ作成やホームページの紹介などを進めては。

産業建設部長　内容を検討し、新しくガイドマップなどを作成したい。

情報モラルの教育

工藤議員　LINEなどSNS利用に対する情報モラル研修は、どのように行われているのか。

教育長　市内の小中学校では、教職員を対象としたものだけでなく、家庭一体となった取り組みが必要なことから、児童生徒と保護者が一緒に研修する場を設定している学校も多くある。

地域を守る使命を果たす消防団員
（6月21日・消防演習）

髙橋悦郎（たかはしえつろう）議員
（日本共産党）

駅前約30億の費用対効果
にぎわいのある商店街を

髙橋議員　平成24年3月に策定された「大更駅周辺及び隣接地域のまちづくり環境整備基本計画」では駅前広場・駅前道路の事業費が22億3千万円だったものが、実施計画では29億4300万円に膨れ上がった。費用対効果が問われている。事業の目的は大更駅周辺のにぎわいをつくることであるが、肝心の商店街の集積の内容が全く示されていない。道路建設だけが先行している。本当ににぎわいあるまちづくりができるのか。

市長　30億円近い事業費は社会資本整備交付金と合併特例債などをつぎ込んだ財政計画のもとに行っているので理解いただきたい。大更駅前線の完成には少なくとも6年かかると想定しているので、その期間の中で地域の皆さんや商工会の意見を聞きながら、慎重に新しいにぎわいのある駅前商店街をつくっていかなければならない。

髙橋議員　大更駅前開発では、その他に「駅前顔づくり施設」と「複合施設」の建設が計画されているが、具体的内容は。

副市長　まだ具体的に詰めていない状況であるが、大更駅を降りてあっと思うような施設が望ましいと思う。施設の運営を商工会などとの組合形式でいくか、新たに市も出資した形での会社がいいのか詰めていきたい。

●他の質問事項

一般ごみ広域化処理について

工事着手されている大更駅前広場

山本 榮（やまもと さかえ）議員
（日本共産党）

地域全体の活性化が大事
暮らしやすいまち目指す

山本議員　旧安代町は単独での町政運営は困難になるとして合併を選択したが、安代地区の人口減少による過疎化の進行は著しい。人口減少に歯止めをかけ、住民が暮らしやすさを実感できるまちづくりの具体的な取り組みは。

市長　人口減少は市単独の事業展開だけでは歯止めをかけることは厳しい。いかに市民が暮らしやすいまちを目指していくのか、次期総合計画で提示したい。

山本議員　中心部だけでなく地域全体の活性化のため、各地域振興協議会事業計画を市の計画に反映させるべきではないか。

市長　総合計画の策定と並行して進めている人口減少や定住化対策に特化した総合戦略の策定に当たり、各地域振興協議会との意見交換の場を設け、反映できる内容を整理したい。

教育施設・備品を地域で有効に活用

山本議員　矢神教員住宅は高齢者住宅として改修して活用してはどうか。

教育長　矢神教員住宅は老朽化が著しいことから、現状での改修は困難であり解体を進める。解体後の敷地の活用は市長部局に移管した上で検討したい。

山本議員　旧田山中学校に残っている備品は、有効活用すべきである。

教育長　活用できる備品は、地域のために有効に活用できるよう検討していきたい。

2課15人体制の安代総合支所

米田定男（まいた さだお）議員
（日本共産党）

市道路整備計画の妥当性
必要に応じて適宜見直す

米田議員　市道路整備計画では、市道砂田永持線の整備時期は10年以降か20年の着手予定であるが、新庁舎の主要道路である市道南北線と接続する道路であることや、平舘高校への通学路であることなどを総合的に判断すれば、整備時期は実態に即していないのではないか。

市長　同計画は、道路整備環境に重要な変更が生じた場合には適宜見直すことにしている。市道砂田永持線は、現在実施している平舘野駄地区の圃場整備事業区域内の幹線道であり、該当すると考えている。事業スケジュールと調整を図りながら整備を進める。

土砂災害警戒区域 八幡平市指定ゼロ

米田議員　土砂災害防止法では、「県は、警戒避難体制を特に整備すべき土地の区域を、土砂災害警戒区域として指定できる」と規定されている。八幡平市は土砂災害危険箇所が169カ所と特定されているにもかかわらず、指定がされていないのはなぜか。

市長　一部の区域で19・20年度に開催した住民説明会では、指定に伴う風評被害などの懸念の声が出されたが、市民の生命と財産を守るために、早期に土砂災害警戒区域の指定をする必要がある。本年度から危険箇所を対象に住民説明会を開催することで県と協議を進めている。

市道南北線と接続する砂田永持線

古川津好（ふるかわ つよし）議員
（緑松会）

ラグビーW杯キャンプ地
関係機関へ要請している

古川議員　2019年（平成31年）のラグビーワールドカップの会場に釜石市が選ばれた。グラウンドや宿泊施設が整備されている八幡平市は、出場国のキャンプ地に立候補すべきではないか。市を世界にアピールする絶好の機会でもある。

市長　ニュージーランド大使館をはじめ、関係者へ要請をしている。キャンプ地の立候補に必要な施設や宿泊、環境などの要件を満たすよう施設整備を検討するとともに、東京オリンピックの合宿誘致も視野に入れて取り組みたい。

宿泊半額補助旅行券

古川議員　全国で販売される宿泊半額補助の旅行券の効果を八幡平市に結び付けるためにも、観光動画の充実が必要ではないか。

産業建設部長　動画を作成するための人材と財源が課題となる。輝調整振興会議の中で協議したい。

平和都市宣言の広報

古川議員　国際会議では核廃絶への合意が得られずにいるが、八幡平市は世界平和を希求し、核兵器廃絶平和都市宣言をしていることを市民に知らせるための方策を講じるべきではないか。

市長　市民の目に見えるように核兵器廃絶平和都市宣言の看板を掲げなければならないと思う。

国内12開催地の一つに選ばれた釜石市（3月2日・＝釜石市提供＝）

●他の質問事項　跡地利用について

政務活動費収支報告

１人月２万円 その使い道は

八幡平市は、議員の調査研究など活動に必要な経費の一部として、１人当たり月額２万円の「政務活動費」を会派または議員に交付しています。ここでは、26年度（26年５月から27年３月までの11カ月分）に交付された政務活動費がどのように使われたのかをお知らせします。

緑　松　会（3人）

交付額	660,000円
使用額	533,566円
調査研究費	409,441円
研　修　費	55,454円
広　報　費	60,030円
資料購入費	8,641円
返還額	126,434円

新政クラブ（5人）

交付額	1,100,000円
使用額	1,160,744円
調査研究費	1,103,636円
研　修　費	14,200円
資料購入費	32,152円
事 務 所 費	10,756円
返還額	0円

八　起　会（7人）

交付額	1,540,000円
使用額	1,545,272円
調査研究費	812,186円
研　修　費	378,390円
資料購入費	62,640円
事 務 所 費	292,056円
返還額	0円

北 口 和 男

交付額	220,000円
使用額	231,664円
調査研究費	221,788円
資料購入費	9,876円
返還額	0円

自由クラブ（2人）

交付額	440,000円
使用額	305,874円
調査研究費	268,792円
研　修　費	35,302円
資料購入費	1,780円
返還額	134,126円

日本共産党（3人）

交付額	660,000円
使用額	660,900円
研　修　費	189,121円
広　報　費	466,659円
資料購入費	5,120円
返還額	0円

工 藤 直 道

交付額	220,000円
使用額	249,096円
調査研究費	128,896円
研　修　費	120,200円
返還額	0円

交付額合計　4,840,000円
使用額合計　4,687,116円
返還額合計　260,560円
（使用率＝96.8％）

会派（議員）別視察研修一覧（26年度）

※研修会参加は除く

八起会・長崎がんばらんば国体相撲競技視察（昨年10月14日、長崎県平戸市）

緑松会、自由クラブ・㈱ぶれきめら視察（３月27日、千葉県香取市）

会派など名称	期　日	視察先	視察内容
八　起　会	10月12日 14日	長崎県諫早市 長崎県平戸市	長崎がんばらんば国体（総合開会式ほか） 〃　（相撲競技）
新政クラブ・北口和男	８月５日 ６日	宮崎県延岡市 宮崎県宮崎市 〃	延岡駅周辺整備基本計画について 宮崎県総合運動公園 宮崎キャトルセンター
	11月６日 ７日	富山県富山市 石川県金沢市 石川県小松市	コンパクトシティについて 近江町いちば館 ㈱小松製作所粟津工場
緑松会・自由クラブ	７月10日 11日 12日	京都府京丹後市 京都府京丹後市 兵庫県神戸市	合宿誘致・体験ツアーの取り組みについて 京丹後エスジーの現況について 幸福のまちづくりについて 議会改革の取り組みについて 人と防災未来センター
	３月25日 27日	埼玉県宮代町 千葉県香取市	㈱新しい村（第三セクター）について ㈱ぶれきめら（第三セクター）について
日本共産党	７月17日 18日	山梨県北杜市 長野県大町市	子育て世代住宅支援事業について 定住促進ビジョンについて
	２月25日	奥州市	いわてクリーンセンター
工藤直道	11月12日 13日 14日	茨城県大子町 大分県日田市 和歌山県有田市	都市と農村交流事業・山田ふるさと農園事業について 議会基本条例について 新市民会館基本構想について

政務活動費に充てることができる経費の範囲

項　目	内　容	主な適用例
調査研究費	会派（議員）が行う市の事務や地方行財政などの調査研究と調査委託に関する経費	交通費、宿泊費
研　修　費	会派（議員）が研修会を開催するために必要な経費や、団体などが開催する研修会の参加するための経費	交通費、宿泊費、参加費
広　報　費	会派（議員）が行う活動や市政について市民に報告するための経費	広報紙・報告書など印刷費、文書通信費
広　聴　費	会派（議員）が行う住民からの市政と会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談などの活動の経費	資料印刷費、会場費
要請・陳情活動費	会派（議員）が要請、陳情活動を行うための経費	文書通信費、交通費、宿泊費
会　議　費	会派（議員）が行う各種会議、団体などが開催する各種会議への会派（議員）としての参加するための経費	会場費、資料印刷費
資料作成費	会派（議員）が行う活動に必要な資料の作成するための経費	印刷製本代
資料購入費	会派（議員）が行う活動に必要な図書、資料などを購入するための経費	書籍購入費、新聞雑誌購読料
人　件　費	会派（議員）が行う活動を補助する職員を雇用する経費	給料、手当、賃金
事 務 所 費	会派（議員）が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費	事務機器購入、リース代

議会改革特別委員会

■期日・場所　７月７日・福島県会津若松市
■内容　議会基本条例に関する先進事例調査

議会からの政策形成でまちづくり貢献

会津若松市議会は、議会改革に取り組む過程で、改革の内容をまとめた議会基本条例を平成20年に制定しました。

議会基本条例は、市民との意見交換会といった市民参加を中心に、政策形成手法の確立と実践で市政発展を目指すものです。議員が変わっても議会活動のレベルが下がらないようにするために具体的に条例に規定することで、議会の活動が継続したものになるよう取り組んでいます。

会津若松市議会（７月７日）

次は　９月定例会（予定）

期　日	内　容
９月11日㈮	議案上程 ほか
９月12日㈯・13日㈰	休　　会
９月14日㈪～16日㈬	一般質問
９月17日㈭	議案審議、決算特別委員会
９月18日㈮	決算特別委員会
９月19日㈯～23日㈫	休　　会
９月24日㈬・25日㈭	決算特別委員会
９月26日㈯・27日㈰	休　　会
９月28日㈪	決算特別委員会
９月29日㈫	各常任委員会
９月30日㈬ 10月１日㈭	決算特別委員会
10月２日㈮	委員長報告 ほか

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する人は、議会開催日に市役所３階の議会事務局までお越しください（受付で住所や氏名を記入する必要はありません）。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎１階のテレビでライブ中継を行っているほか、一般質問の模様はインターネット（YouTubeの八幡平市議会のチャンネル）で録画配信しています。

クイズ

問　○の中には、どんな文字（数字）が入るでしょう？

希望郷いわて国体冬季大会に向けて圧雪車を○台取得

■応募方法　答え、住所、氏名（ふりがな）、議会だよりを読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中から抽選で10人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします（当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます）。
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。

■あて先　〒028-7397　八幡平市議会事務局　議会だより　係
FAX：0195-74-2105　E-mail：gikai@city.hachimantai.lg.jp

■しめ切り　平成27年９月８日㈫（当日消印有効）

■前回（No.39）の正解　９（人）、６（人）　※どちらも正解
応募者　18人　　正解者　18人

議会の動き

（５月１日～７月28日）

５月
▶12日　教育民生常任委員会協議会
▶13日　総務常任委員会協議会
▶14日　議会改革特別委員会
▶20日　産業建設常任委員会協議会
▶26日　議会改革特別委員会

６月
▶４日　議会改革特別委員会
▶５日　議会運営委員会
▶８日　市政調査会監査・理事会・総会、議員全員協議会、議会運営委員会
▶12日　平成27年第２回定例会（～24日）、議会広報常任委員会
▶16日　議会改革特別委員会、産業建設常任委員会
▶17日　総務常任委員会
▶18日　教育民生常任委員会
▶23日　遠野市議会視察来市
▶24日　議会運営委員会

７月
▶２日　議会広報常任委員会、岩手地区議会議員大会、産業建設常任委員会協議会
▶６日　議会改革特別委員会所管事務調査（～７日）
▶７日　宮古市議会市政調査会研修会
▶８日　教育民生常任委員会協議会
▶10日　議会改革特別委員会
▶16日　日本共産党会派研修（～17日）
▶21日　八起会会派研修（～23日）、緑松会・自由クラブ会派合同研修（～23日）
▶22日　新政クラブ会派研修（～24日）
▶23日　工藤直道議長研修（～24日）
▶24日　平成27年盛岡地区広域消防組合議会７月臨時会
▶27日　議会運営委員会
▶28日　議会改革特別委員会、埼玉県深谷市議会会派視察来市、議会広報常任委員会

八幡平市議会活動レポート

議員全員協議会

国保税の税額計算誤りなどを説明

６月８日に議員全員協議会を開催し、市から26年度の国民健康保険新規加入手続きの際に処理を誤り、４世帯・40万1,800円を過小課税していたことと、本年度検討を進めている八幡平市総合計画の策定状況について説明されました。

議員全員協議会（６月８日）

全国市議会議長会表彰

長年にわたる自治の功績たたえる

本市議会の髙橋光幸議員と古川津好議員が全国市議会議長会から表彰を受けました。

髙橋議員が市議会議員を15年以上、古川議員は市議会議員を10年以上務めた功績です（合併前の町村議会議員の年数は２分の１を市議会議員に通算）。

古川津好議員（写真左）と髙橋光幸議員

ギカイのひろば
No.40 平成27年8月6日発行

〒028-7397 岩手県八幡平市野駄第21地割170番地
E-mail：gikai@city.hachimantai.lg.jp
☎0195-74-2111(代表)、0195-74-2429(直通) FAX：0195-74-2105
■発行 八幡平市議会 ■編集 八幡平市議会議会広報常任委員会

議会のまど

観光施策に力入れて活気あるまちづくり

たかはしみちまさ
髙橋道政 さん
（温泉郷）

合併前に移住して10年以上経ちましたが、住み始めた頃と比べると観光客が減り、活気がなくなっていると思います。恵まれた自然をはじめとした資源を生かすためにも、例えば上坊牧野の一本桜の前の道路の整備など、もっときめ細やかな観光施策に力を入れてもらいたいです。それが雇用の拡大につながり、少しでも人口減少に歯止めをかけるのではないでしょうか。

市民の代表である議員の皆さんには自分の地域だけでなく、市全体を見据えた活動を期待します。

声

クイズで寄せられた意見などを紹介します。

元気な高齢者への施策の一般質問がありましたが、市民がみんなで考え、市に相談したり、地域自ら発信したりするような進め方が好ましいと思います。良い取り組みをしたモデルには賞金を出すことができたらいいと思います。（松尾・66歳女性）

議会や地域の要望などに対する市の対応はどのようになっているのでしょうか。（松尾寄木・62歳男性）

大更駅周辺は、もっと駐車場があれば、駅から利用しやすくなると思います。（大更・26歳女性）

林業に力を入れて、若者も林業に従事できるよう取り組んでもらいたいです。（大更・54歳女性）

プレミアム付き商品券は、500円券が利用しやすかったと思います。（西根寺田・67歳女性）

マイマイガやスズメバチを市で駆除してほしいです。難しければ駆除用に高圧洗浄機や防護服の貸し出しをしてほしいです。（松尾寄木・40歳男性）

議会だより「ギカイのひろば」がカラーになり、見やすくなりました。（平舘・51歳女性ほか）

平成27年第２回定例会 傍聴者数

33人

今回の表紙

松尾中学校２年
髙橋優実 選手
たかはし・ゆうみ

5月の県ジュニアテニス選手権大会（14歳以下・女子シングルス）で優勝を果たした髙橋選手。「東北大会では技術面でも精神面でも課題が出た。一つ一つ克服して、ジュニアで全国大会出場権をつかめるよう頑張りたい。地元が競技会場となる希望郷いわて国体に出場できるチャンスもあるのでベストを尽くしたい」と意欲を語った。

※はちまんたい議会だより「ギカイのひろば」No.40（平成27年８月６日発行）の印刷経費は１部30.48円（税抜）、発行部数は9,750部です。